



氏名 山本 圭彦

フリガナ ヤマモト タカヒコ

勤務先名 リハビリテーションカレッジ島根

協会、士会役員歴・立候補趣旨

この度、島根県理学療法士会理事に立候補しました山本圭彦です。私が理学療法士となり約20年となります。その間、理学療法士を取り巻く環境は法整備も含めて大きく変わってきました。これは、病院業務だけでなく、病院外の活動にも及びます。一昔前は理学療法士の認知度を広めることが士会使命の一つでしたが、現在は理学療法士の存在意義や価値を高めることが求められています。地域包括ケア等の地域高齢者への活動や災害現場で活動などがその最たるものであることはご周知の通りです。私はそういった情勢のなか、スポーツ分野に関して担当して参りました。この分野に関して、島根県は全国的にも例がない程の活動をしています。これは会員の皆様のご協力があって成しえていることです。特に各中高校生の部活動をサポートする「学校保健領域」に関しては、日本理学療法士協会も今後力を注いでいく領域です。これは学生の健康を守る事業であり、学校の先生方では管理、指導が行えない部分を専門家である理学療法士が援助するものです。島根県内で就職された理学療法士の方の中には、スポーツや学校保健領域に興味がある方が多いです。一方で、残念ながら、卒前教育だけでは活動するには不十分であり、躊躇される方も多いです。会員の皆様が安心して活動できるよう教育支援を強化し参ります。

また、スポーツ領域で忘れてはならないのが障がい者スポーツです。最も理学療法士が活躍であり期待される領域です。残念ながらこの領域に関してはまだ十分な活動を図れておらず一部の活動のみとなっています。障がい者の方が安全に安心して活動できる場や情報の提供が必要となっています。この点に関しては、普及活動も含めて会員の皆様が活動しやすい環境作りを進めていきたいと考えます。

以上のように、会員の皆様が活動しやすいよう環境を整えることが私の役割と考えます。それにより理学療法士が社会貢献を果たし、理学療法士の活躍の場を広めることを目指します。微力ではありますが、発展に力を注ぎたいと考えます。